

1 PLAN(目的・概要)

政策名		環境にやさしく、夢・うるおいにぎわいのある親しまれる港づくり	30年度事業・施策評価結果			責任者	港営部 港営課長	
施策名				成果	コスト			
事務事業名		構築物建設、水域占用等の許可				連絡先	052-654-7871	
						連携課	計画担当、環境担当、海務課、工事課、施設工事担当、港湾工事事務所、施設事務所	
目的	対象(誰・何を)	事業者等					事業期間	昭和40年度～
	意図(どういう状態にしたいか)	基準に適合した構築物の建設や水域の占用等を行うことによって港湾の開発又は管理に支障が生じないようにします。						
概要		臨港地区内・港湾区域内における一定の行為(工場・事業所の新設又は増設、水域占用等)に対し、関係法令に基づいて、各種審査を実施し、許可等を行います。					根拠法令等	港湾法、名古屋港臨港地区内の分区における構築物の規制に関する条例、名古屋港の港湾区域又は港湾隣接地域内における行為の許可に関する条例、同規則
令和元年度の実施予定		法令に基づき事業者等から各種申請等を受け、内容を審査のうえ許可等を行います。また、申請の前段階においては、手続きを円滑に進めるため事前相談を受け、リーフレット等を用い規制内容や手続きの流れについて説明を行うとともに、随時、臨港地区等の規制に関する問い合わせや相談に応じます。					実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
							関連シート	

2 DO(実施)

令和元年度に実施した 内容・結果	事業者から各種申請等を受けましたが、滞りなく処理することができました。許可等に際しては、事前相談により円滑に手続きを進めることができました。その際、リーフレットやHPによる説明が事業者の理解を深める手助けとなりました。さらに、必要に応じて申請・許可等にかかる現地確認を行いました。						
	コスト	単位	29年度	30年度	元年度	平均	備考(費用の増減理由等)
	事業費	千円	0	0	0	0	
	人件費	千円	47,788	47,939	47,705	47,811	
	合計	千円	47,788	47,939	47,705	47,811	

3 CHECK(検証)

成果目標名		29年度		30年度		元年度		中間目標		5		成果目標の説明・目標値の考え方		外部要因	
許可審査期間内に審査が完了できなかった件数(件) (単年度管理型)		目標	0		0		0				0		「名古屋港の港湾区域内又は港湾隣接地域内における行為の許可に関する条例施行細則」に定められた許可審査期間(20日間)内に審査が完了出来なかった件数		
		実績	0		0		0								
		事業進捗状況(元年度)				目標値を上回る 目標値をやや下回る 目標値どおり 目標値を下回る									
		目標													
		実績													
		事業進捗状況(元年度)													
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)			許可審査期間内に審査が完了できなかった件数は、令和元年度も前年度に引き続き0件を維持しており、業務を着実に遂行しています。												
必要性・有効性・効率性の検証			評価	評価に関する説明											
必要性	本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か？		○	港湾法等法令に定められた事務です。											
	事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか？		○												
有効性	事務事業の目的は、施策達成に貢献するか？		○	港湾の管理運営に支障となる事象は生じておらず、良好な港湾環境の形成に貢献しています。											
	期待どおりの成果が得られているか？		○												
効率性	最小のコストとなっているか？		○	輪転機で印刷した説明用リーフレットの用意、申請書類のHPへの掲載や事前相談を行うことで、効率的な運営に努めます。											

4 ACTION(取組)

施策評価結果	2年度以降の方向性		判断理由	
	成果	コスト		
	継続	維持	維持	法令で定められた手続きであり、事業そのものにコストをかけておらず、成果目標も達成しており、人員配置も適切であるため。
		取組及び資源（財・人）の投入は妥当である。現状を維持する。		
課題			2年度以降の取組	
港湾の秩序ある開発・利用が行われるよう、名古屋港に係る規制について分かりやすく説明する必要があります。			成果を維持し、引き続き適切な事務処理を行います。	